

|      |  |   |  |   |
|------|--|---|--|---|
| 求人   | <b>特定非営利活動法人 e-kids</b> ※「夙川 森のほいくえん」は西宮市認可の小規模保育事業（A型）です。<br><b>小規模保育事業「夙川 森のほいくえん」</b> |   |  |   |
|      | 所在地  | 西宮市寿町2-35 KOWAビル2F ※提出書類は、下記「NPO法人e-kids」宛に送付して下さい。   |  |   |
|      | 最寄駅  | 阪急電鉄神戸線「夙川」駅 / JR「さくら夙川」駅下車 徒歩7.8分  |  |   |
|      | 理事長  | 松田 総平   | 創立   | 2014年 4月開園  |
|      | 園児数  | 定員12名（1.2歳児）  | 教職員数   | 5名（常勤職員）  |
| 採用条件 | 採用予定数  | 若干名   |  |   |
|      | 給与等  | 月額 21万円（諸手当含む）<br>賞与 人事考課により約2ヶ月以上<br>通勤費 上限有り<br>住宅手当 有り<br>昇給 人事考課により年1回予定<br>※個人の勤務成績により賞与・昇級を決定します。 | 勤務時間 7:30~19:00 の時間帯で時差出勤<br>※変形労働時間制<br>休日 日曜、祝日、月2回土曜日、年末年始、<br>その他園の定める日、年次有給休暇<br>※週休2日制（月1回以上週2日の休み有）<br>社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、傷害保険、<br>その他 |   |
| 採用試験 | 見学   | 試験前に見学希望の方は、事前に下記までご連絡下さい。  |  |   |
|      | 提出書類   | ・履歴書 ・健康診断書 ・成績証明書 ・卒業見込証明書<br>・保育士資格取得見込（幼稚園教諭免許取得見込もあれば提出して下さい。）                                      |  |   |
|      | 提出先  | 〒664-0861 伊丹市稲野町3-3-1 NPO法人 e-kids<br>※受験希望日を事前にご連絡いただき、上記書類を郵送（簡易書留）または持参にてご提出下さい。                     |  |   |
|      | 提出期限   | 下記試験日の前日まで受け付けます。   |  |   |
|      | 試験日時   | 8月31日（木）・9月7日（木）・12日（火）・21日（木）・26日（火）・28日（木）いずれも9:00~12:00<br>※1日につき2名まで受け付けます。希望日を選択して下さい。             | QRコード  |  |
|      | 試験場所   | 関連施設「伊丹 森のほいくえん」を予定（伊丹市稲野町3-3-1 阪急伊丹線「稲野」駅前すぐ）  |  |   |
|      | 試験内容   | 書類選考・筆記・面接・実習等 ※面接・実習を重視します。ピアノの試験はありません。   |  |   |
|      | 結果通知   | 試験日より約一週間以内   |  |   |
| 連絡先  | NPO法人e-kids 担当：則岡（のりおか） 電話 070-5349-9721 メール norioka@e-kids.or.jp                        |   |  |   |

1999年に創立されたNPO法人 e-kids（イーキッズ）は、関西を拠点として「子どもの野外体験活動」と「子育て支援活動」を中心に事業を行なってきました。2013年4月に、伊丹市の委託を受け、稲野駅前に認可保育所「伊丹 森のほいくえん」を開園しました。同年7月には、神戸市で事業所内保育施設（定員20名程度）の保育運営を受託し、2014年4月には、西宮市で小規模保育事業「夙川 森のほいくえん」（開園時定員10名）をスタートしました。

新設園のため、保育室をどうするのか？ 給食はどうするのか？ ピアノはあるのか？ 運動会はするのか？ 子育て支援とは何か？ 等々...試行錯誤を繰り返しています。この保育所運営を契機に、新たな「保育とは何か」・「保育園とは何か」ということを子ども達と保護者、地域の方、保育園のスタッフとなる皆さんと話し合いながら作って行きたいと考えています。

私たちは、みなさんの新しい発想と行動力を求めています。

「夙川 森のほいくえん」 <http://shukugawa.e-kids.ed.jp/>

NPO法人e-kidsの特徴のひとつに、30数年続く「森のようちえん」という活動があります。今から約50年前のデンマークで、一人のお母さんが、自分の子どもを毎日近くの森に連れて行って遊んでいたことから始まった「森のようちえん」※制度としては日本の保育所。

小規模保育事業「夙川 森のほいくえん」でも、毎日 近隣の公園や周辺の森に出かけて行きます。子ども達は、雨の日も風の日も雪の日も・・・、四季の変化の中、五感を通して自然の一部となって遊びます。自然と対峙するのではなく、自然と融和し、自然に対して畏敬の念を持ちながら、自然の中で遊び、育ちます。詳しくは、現在活動をしている「森のようちえん」のウェブサイトをご覧ください。イメージが出来るとと思います。

<http://www.facebook.com/morinoyouchien>

良い保育は園丁（森のほいくえんでは、園長ではなく園丁と表記しています）一人、先生一人が頑張ってもできるものではありません。スタッフがそれぞれのポジションで子ども達のより良い育ちを支えながら、保護者と地域の人たちで一人ひとりの子どもを見ていくことがとても大切だと考えています。

新しく何か作りだすことが好きな人、自然が大好きな人、一人ひとりの子どもを大切に考えることが出来る人、子どもと生活と遊びを楽しめる人。そして、「保育」を学び続けたい人・・・

「夙川 森のほいくえん」で、一緒に新しい『保育』を作りましょう！

